

授業科目	授業番号： 256			担当者	徳永 孝平
	住生活学			授業外対応	講義終了時
	〔履修年次〕	〔学期〕	〔単位〕	〔必修／選択〕	〔授業形態〕
	1 年	前期	2 単位	必修	講義方式
テーマ及び概要	<p>【テーマ】生活環境をとりまく建築計画理論の学習と計画手法の習得</p> <p>【概要】建築計画における基本的な検討要因や手法を事例を交え解説しつつ、建築設計立案における要件の多様性を理解し、住環境の将来展望を問う。</p> <p>【到達目標】建築計画の基本的な原理を理解しつつ、現代生活に対応し得る設計、計画手法の知識を習得する。</p>				
(1)テキスト (2)参考文献	<p>(1) 建築計画教材研究所 編「改訂版 建築計画を学ぶ」理工学図書</p> <p>(2) 日本建築学会 編「コンパクト建築設計資料」丸善</p>				
授業 スケジュール	<p>第 1 回 建築をつくるということ</p> <p>第 2 回 実務における住生活学 1</p> <p>第 3 回 実務における住生活学 2</p> <p>第 4 回 建築行為の流れ・建築計画とは</p> <p>第 5 回 空間と行為・風土と建築</p> <p>第 6 回 建築と文化</p> <p>第 7 回 寸法の計画</p> <p>第 8 回 プランニング演習 室空間のプランニング</p> <p>第 9 回 近現代建築について 1</p> <p>第 10 回 近現代建築について 2</p> <p>第 11 回 計画の手がかり 1 機能と規模</p> <p>第 12 回 計画の手がかり 2 動線の計画</p> <p>第 13 回 計画から設計へ 1 住宅</p> <p>第 14 回 計画から設計へ 2 公共施設</p> <p>第 15 回 まとめ</p>				
授業外学習 (予習・復習)	適宜指示				
成績評価の方法	総合レポート (40%)、レポート・課題 (60%)				
実務経験について	一級建築士事務所 atelier SALAD 主宰				

(注) 二級建築士 (木造建築士) 資格指定科目, 教職必修